



06 - 04 - 040用 (CRF / XR50用リヤショック) 強化リヤショックスプリング 取扱説明書

商品番号：06 - 04 - 0401

適応部品：当社製 CRF50F・XR50R用リヤショックアブソーバー
(06 - 04 - 040)専用

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

～ 特 徴 ～

当社製 CRF50F・XR50R用リヤショックアブソーバー(06 - 04 - 040)専用のオプションスプリングです。
スプリングレートを既存品比で、約30%アップさせたハードスプリングです。
ハードなライディング時や、ロングスイングアーム装着時の底突きを軽減することが出来ます。
スプリング交換作業も、スプリングコンプレッサーなどの特殊工具は不要です。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
補修部品に付きましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

⚠ 注意 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

⚠ 警告 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。
(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

~ 商 品 内 容 ~



| 部 品 名 | 個 数 |
|---------------|-----|
| 強化スプリング (ブルー) | 1 |

~ 取 り 付 け 要 領 ~

作業の際は、水平で安全な場所で、必ずメンテナンススタンド等を用いて車両を水平に安定させてから、作業を行って下さい。

スプリングの取り外し

1. ショックアブソーバーのスプリングのプリロードアジャスターを、一番緩めた状態 (一番弱い状態) にします。



2. ショックアブソーバーのシリンダーと逆側のアイを、バイス(万力)などを用いて固定します。

⚠ 注意: バイス等に挟む際は、アルミの当て金をする等して、アイ部分にキズが付かないようにして作業を行って下さい。

3. スプリングの隙間から、マイナスドライバー等を用いて、パンブラバーをダンパー側にずらします。

⚠ 注意: この時、ダンパーロッドをこじるなどして、傷をつけない様に注意しながら作業を行って下さい。



4. パンブラバーにカバーされていたナットを、スプリングの隙間からスパナで緩めます。

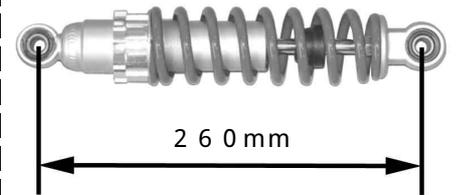


5. バイスよりショックを取り外し、ショックのアイを緩める方向に回して、ダンパーロッドより取り外します。
この時、まだスプリングのテンションが掛かっていて、ダンパーロッドとアイが共回りして外れない場合は、スプリングを手で締めるように力をかけながら、アイを取り外して下さい。

6. ノーマルスプリングとワッシャをダンパーより取り外します。

スプリングの取り付け

1. ダンパーロッドを一番引っ張り出した状態にしてから、ワッシャと強化スプリング(ブルー)を取り付けます。
2. ダンパーロッドにアイを取り付けて、ショック取り付け長が260mm(±1mm)になるように、長さを調整します。



3. 取り外し時と同様に、アイをバイスなどで固定し、ダンパーロッドのナットを、スパナでしっかりと締め付けます。

4. パンブラバーをナットが隠れるように下げておきます。

5. スプリングのプリロードを調整します。
ショックアブソーバー本体に付属してくるスプリングより、約30%ハードな設定になっていますので、最初は弱めのプリロードから少しずつ調整していく事をお勧めします。

標準プリロード時のスプリング長さ
: 148mm

6. ショックアブソーバーのアイの向きを上下そろえてから車両に取り付けて下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA
〒584-0069
大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357
FAX 0721-24-5059
URL <http://www.takegawa.co.jp>